



「おなかがぼっこりしてきた」「ズボンがきつくなってきた」など、感じている人はいませんか？ 思い当たる人は、メタボリックシンドロームかもしれません。

メタボリックシンドローム（通称メタボ）は内臓のまわりに脂肪が必要以上につき、高血糖や脂質異常、高血圧のリスクが高まった状態をいいます。そのままにしておくと、動脈硬化が進行し、重症化していきます。

それらの兆しをいち早く発見するために実施するのが、特定健診です。

3 生活習慣病を予防することで、一人ひとりの医療費を抑制できます。

2 毎年受診することで、継続して自分の健康状態を把握できます。

1 メタボのリスクを早く見つけ、特定保健指導で生活習慣の改善方法を学べます。

**特定健診
3つの
メリット**

特定健診では、診察・血圧測定・身体計測・血液検査（糖尿病・脂質異常・肝機能・腎機能）・尿検査を実施します。

保健だより
特定健診を
受けましょう



健康推進課
☎42・1280

5月26日(月)

浦ノ内市民交流会館で、午前・午後に特定健診を行います。

次のページの【セット検診】もご確認ください。歯科衛生士による、歯科保健指導も実施します。

40～74歳の須崎市国民健康保険(国保)の加入者には、5月下旬に「特定健診受診券」を送付します。特定健診の受診には、受診券が必要ですので、受診日まで、必ず大切に保管してください。

受診期間は、平成27年3月末までです。

国保の特定健診受診券は5月下旬に送付します

接種できる医療機関

- 一陽病院
- 浦ノ内診療所
- 上分診療所
- 島津クリニック
- 高陵病院
- 高知医療生活協同組合すさき診療所
- 須崎くろしお病院
- ネオリゾートちひろ病院
- 南診療所
- 菅野医院
- 須崎医療クリニック

対象者

平成26年度に70～74歳に達する市民(昭和15年4月2日～昭和20年4月1日生まれ)で、今までに接種していない人

助成額

5,500円
(接種料金は医療機関によって異なります。5,500円を超える金額は自己負担になります)

実施期間

5月1日～9月30日

高齢者肺炎球菌ワクチン

接種費用を
一部助成します

高齢者の肺炎球菌性肺炎の発症と重症化を予防するために、5月から市内委託医療機関で肺炎球菌ワクチンを接種する費用の一部助成を始めます。接種を希望する人には予診票を送付しますので、健康推進課へご連絡ください。